

高木仁三郎市民科学基金 市民科学 研究成果発表会

7 / 4 (日)
東京・港勤労福祉会館にて

高木基金は、核や原子力の問題を在野の立場から批判的に研究し、2000年に亡くなった高木仁三郎の遺志によって設立され、仁三郎の遺産と、基金の主旨に共鳴する一般の方からの会費・寄付を財源として、「市民科学」を志す市民やグループの調査研究・研修を助成しています。

この成果発表会では、2009年度に高木基金の助成を受けて実施された調査研究・研修の成果を広く一般のみなさんに報告します。

研究の分野は多岐にわたりますが、いずれも市民社会に大きな影響を及ぼす問題でありながら、行政や一般の研究者が取り上げないものを、普通の市民や市民グループが地道に調査・研究しているものです。

ぜひ多くの方に参加していただき、研究の成果に対するご意見やご助言などをお聞かせいただくなかで、研究成果を深める場としたと思います。

「市民科学」とは…

現代の科学技術は、物質的な「豊かさ」や「便利さ」をもたらした反面で、市民の生命や健康・安全、さらには地球環境までもが、科学技術の脅威にさらされている。そのような危機感が「市民科学」の原点です。

一方、専門の科学者や研究者は、このような問題に正面から取り組んできたとは言えず、社会的責任を十分果たしては来ませんでした。

様々な問題の現場で、問題意識を持つ市民が自ら学び、専門の研究者とも関係を深めながら、問題の解明を目指すような取り組みが重要だと考え、高木基金はそのような取り組みを助成しています。

【日 時】 **2010年7月4日(日)**
開場 **9:45** 開会 **10:00**
終了 **17:00**

※ 6/26 追記：発表の時間を全体的に繰り上げました。
変更は赤字・下線の部分ですのでご注意ください。

【会 場】 **港勤労福祉会館 第一洋室**
JR田町駅西口から徒歩5分
東京都港区芝5-18-2

【参加費】 資料代 **1,000円**

【参加申込】 当日参加も可能ですが、資料準備のため**6月30日(水)までに E-mail**か**Fax**でお申し込み下さい。

【申し込み・問い合わせ】



認定NPO法人 **高木仁三郎市民科学基金**

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-21 戸田ビル 4階

Tel / Fax 03-3358-7064

E-mail info@takagifund.org <http://www.takagifund.org>

【会場周辺の案内図】



2010/ 7/ 4(日) 市民科学 研究成果発表会 プログラム

10:00～ 開会・趣旨説明

10:05～ 午前の部

- 化学物質問題市民研究会／安間 武さん・・・【助成金額 50万円】
「ナノテクノロジーに関連する問題点と安全管理に関する調査研究」
- ピープルズ・プラン研究所／山口 響さん・・・【助成金額 30万円】
「在沖米海兵隊のグアム移転がグアムと沖縄に与える影響の研究」
- 原子力資料情報室／湯浅 欽史さん・・・【助成金額 90万円】
「地震動を考慮に入れた原発老朽化の検討」
- グリーン・アクション／アイリーン・美緒子・スミスさん・・・【助成金額 50万円】
「原子力は温暖化対策にならない むしろ新規原子力は温暖化を悪化させる」

12:00～ 昼食休憩

12:30～ 午後の部・前半

- 遺伝子組み換え食品を考える中部の会／河田 昌東さん・・・【助成金額 70万円】
「遺伝子組み換えナタネの拡散を防ぐための名古屋、四日市港周辺の調査研究と活動」
- 上杉 誠さん・・・【助成金額 20万円】
「有明海再生を目指した諫早湾の保全生態学的研究」
- 北限のジュゴンを見守る会／鈴木 雅子さん・・・【助成金額 40万円】
「草の根市民による沖縄のジュゴン保護活動の構築」
- 泡瀬干潟を守る連絡会／前川 盛治さん・・・【助成金額 60万円】
「沖縄島泡瀬干潟の生態系保全と持続可能な利用のための調査研究」
- 長島の自然を守る会／高島 美登里さん・・・【助成金額 70万円】
「上関原発予定地長島の自然環境と生態系調査」

14:55～ 休憩

15:00～ 午後の部・後半

- 木村 啓二さん・・・【助成金額 20万円】
「カリフォルニア州の再生可能エネルギー政策の研究」
- 彩の国資源循環工場と環境を考えるひろば／加藤 晶子さん・・・【助成金額 30万円】
「彩の国資源循環工場による環境汚染調査」
- たまあじさいの会／中西 四七生さん・・・【助成金額 50万円】
「日の出町ゴミ焼却灰のエコセメント化工場の環境影響調査」
- 化学物質による大気汚染から健康を守る会／津谷 裕子さん・・・【助成金額 50万円】
「各地におけるVOC汚染物質の変動」

17:00 閉会

- ・当日、終了後に、会場近くにて、助成先のみなさんを囲んでの懇親会を予定しています。
- ・それぞれの調査研究・研修の概要などは高木基金のホームページに掲載していますので、ぜひご覧下さい。
→ <http://www.takagifund.org/archives2/list/list08.html>
- ・2009年度に助成を受けて実施された国内枠の調査研究・研修は全体で15件でしたが、インドネシア民主化支援ネットワーク 野川未央さんと、秋保さやかさんは、海外滞在中のため、今回は不参加となりました。